

令和 8 年 度

第 1 回 川口市産業労働行政審議会

資 料

日時 令和 8 年 5 月 1 8 日 (月) 午後 2 時 3 0 分

場所 川口市役所第一本庁舎 6 階 6 0 1 大会議室

川口市産業労働行政審議会

次 第

1 開 会

2 委嘱書の交付

3 挨拶

4 議 題

(1) 川口市産業振興指針の改定について

5 報告事項

(1) 川口市産業振興指針後期実施計画の進捗状況について

(2) 工場立地法に基づく緑地面積等に関する準則を定める条例の制定について

(3) 川口市地域貢献事業者認定事業について

(4) キャッシュレス決済によるポイント還元事業について

6 その他

7 閉 会

第2回川口市産業労働行政審議会

日時：令和8年10月26日（月） 午後2時30分～

場所：第二本庁舎 6階 2601C会議室

川口市産業振興指針改定にかかる今後のスケジュールについて

1 令和8年度川口市産業労働行政審議会の予定について

審議会	審議内容
5月18日 第1回	<ul style="list-style-type: none"> ○川口市産業振興指針の改定について <ul style="list-style-type: none"> ・各委員、各推薦団体の意見について（報告） ・川口市産業振興指針改定版Ⅱ素案について ・今後のスケジュールについて ○その他経済部の事業にかかる報告等
10月26日 第2回	<ul style="list-style-type: none"> ○川口市産業振興指針の改定について <ul style="list-style-type: none"> ・市長及び8月の特別委員会における議員の意見について（報告） ・川口市産業振興指針最終案の確認について ・パブリックコメントの実施について ○川口市地域貢献事業者の選考について ○その他経済部の事業にかかる報告等
2月頃 第3回 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> ○川口市産業振興指針の改定について <ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメントの結果について ・川口市産業振興指針最終案について ・答申（案）の確認について ・指針の周知方法について ○その他経済部の事業にかかる報告等

2 川口市産業振興指針改定版Ⅱ完成までのスケジュールについて

時期	実施内容
第1回審議会終了後	指針改定版Ⅱ案について、庁内へ意見照会
8月	特別委員会報告
10月26日	第2回審議会
11～12月	パブリックコメントにて市民から意見募集
2月	第3回審議会
2～3月	市長決裁、印刷、公表

議題（１）産業振興指針の改定について

第3回川口市産業労働行政審議会委員の意見及び事務局回答について

	意見	事務局回答
1	<p>以下の箇所について修正をお願いしたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> P23に写真を追加 P27第5章重点プロジェクト方針1②、P29方針4⑩・⑪の説明文が短いので、他の説明文に合わせ4行程度にしてはどうか。 P28方針3⑨「～特産農産物の高付加価値化（ブランド化）」とあるが、イコールではなく、「高付加価値化及びブランド化」としてはどうか。 P30に写真を追加。 P33附属資料の目次をページ上部に移動。 	<p>以下のように素案を修正します。なお、詳細は別添新旧対照表をご確認ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> SKIPシティの配置図を追加いたしました。 別添新旧対照表のとおり修正いたしました。 P28方針3⑧・⑨・⑩につきましては、指針素案の原案からより具体的な内容とするため別添新旧対照表のとおり修正いたしました。ご意見を受け、併せて、P26方針3を以下のように修正します。 <p>方針3 都市農業・緑化産業の振興を図るとともに、新規就農者を支援します 歴史と伝統を誇る植木を中心とした花きなど、本市の特産農産物の高付加価値化及びブランド化により、販路拡大を図ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> たたら祭りの写真を仮として追加するとともに、方針5⑬・⑭を修正いたしました。なお、P30につきましては、最終校正までに写真を差替える可能性がございます。 目次の配置をページ上部へ移動いたしました。
2	<p>P22課題4（1）地域や個店の特性を活かした魅力ある店、人とのふれあい、思いやりのある安心・安全な商店街づくりを目指し、商店街の活性化を図る必要があります。</p> <p>（2）また、消費者の生活様式の変化や郊外型商業施設や外国の方のためのスーパーや飲食店、美容関連施設等の出店により、地域商業をめぐる環境が大きく変化するなど、消費者ニーズに応じた商業環境づくりが課題となっています。としてはどうか。</p>	<p>（1）については、以下のように素案を修正します。</p> <p>課題4 活発な商店街の振興 （1）魅力ある商店街づくり 商店街は、地域経済において重要な役割を担うとともに、地域の暮らしを支える生活基盤として多様なコミュニティ機能も担っています。地域コミュニティの中心な場として、にぎわい創出や地域交流を図る事業を支援するとともに、人とのふれあいや思いやりに満ちた安全・安心な環境を整え、地域や個店の特性を活かした魅力ある商店街づくりを目指し、商店街の活性化を図る必要があります。</p> <p>（2）消費者ニーズに応じた商業環境の創出 今改定は、本市全体の状況に応じて改定するものとなりますので、原案どおりとさせていただきます。</p>
3	<p>重点プロジェクトになっている「④企業誘致・企業用地の供給促進・事業拡大及び新事業進出支援」だが、かねがね川口市の産業が硬直化し、新たなビジネス、会社が育っていないと感じている。</p> <p>新たな企業が川口市に何らかの魅力を持って起業または移転するか、または川口市に本社のある事業所が、市内需要のみならず全国的に事業展開できる施策を川口市が講じるべきと考える。</p> <p>具体的な施策はあるかと思うが、PDCAサイクルを持って効果を目に見える形で推進していただきたい。</p>	<p>本市では川口商工会議所等と連携した創業支援や、国内外への販路の拡大支援といった支援を実施しているところです。今後もこれらの施策を通じて創業支援や企業誘致等に取り組むとともに、指針素案32ページのPDCAサイクルによる施策や事業の評価・検証及び見直しや改善を行ってまいります。</p>
4	<p>川口市産業振興指針改定版Ⅱ（素案）を拝見し、まず感じた点として、平成30年4月策定の現行指針と比較すると、感染症対策や自然災害への備え、それに伴うBCP策定支援、SDGs、DXに関する記載が新たに盛り込まれており、現代的な視点へとブラッシュアップされていると受け止めた。</p> <p>これらの内容は、市内産業の課題である「市内企業の経営基盤の強化と生産性の向上」に大きく寄与していくものと期待している。</p> <p>一方で、残念に感じた点もある。</p> <p>P20右上のグラフ（総就業者数・女性就業者数・高齢就業者数の推移）および外国人就業者数の推移について、いずれも5年刻みのデータであるものの、直近の掲載が令和2年となっており、最新性の面で参考にしづらい印象を受けた。</p> <p>5年刻みで更新されるデータであれば、令和7年版の数値に差し替えるほうが、市民や事業者にとってより有益ではないかと考える。</p> <p>最後に、市内経済循環率を上げていくためには、P32に記載のとおり、PDCAの進捗を踏まえた評価・検証を行い、継続的な見直しと改善に取り組んでいただくことを期待する。</p>	<p>20ページのグラフは、国勢調査の調査結果を基に作成しておりますが、総務省は令和7年国勢調査の調査結果について、就業者関係の統計は令和9年3月までに、常住地・従業地ごとの就業者数は令和9年5月までに公表予定としています。このたびの産業振興指針改定の最終校正を予定する令和9年初頭時点では、調査結果が公表されていない可能性があることから、現時点での最新となる令和2年の調査結果に基づき作成しています。</p> <p>なお、指針完成前に各種統計が公表された場合は、最新データの掲載可否について改めて検討します。</p> <p>PDCAにつきましては、今後も指針素案32ページのPDCAサイクルによる施策や事業の評価・検証及び見直しや改善に取り組んでまいります。</p>
5	<p>特に意見はないが、今までの流れを大切にしつつ、新市長のご意見も柔軟に取り入れていただきたい。</p>	<p>承知しました。 岡村市長の意見も何う予定です。</p>
6	<p>基本的には資料通りで良いと思う。</p> <p>ここで意見することではないのかもしれないが、市長が変わったことにより川口駅に中距離電車を止める計画が中止になる可能性があるという話を聞いた。川口市が東京のベッドタウンという面は昔と比べてかなり大きくなっていると感じている。京浜東北線などにトラブルがあった時の混雑状況を経験すると現在の京浜東北線のみですでに限界ではないかと感じる。川口市が東京周辺の地域として成長するためにも必要であると考え。中距離電車が止まることでどの程度混雑が解消されるかは分からず、他にも手段はあるのかもしれないが、簡単に中止にすることは将来の地域の成長の選択肢を失ってしまう可能性もあるので慎重に判断していただきたいと考える。</p>	<p>中距離電車の川口駅停車にかかるご意見については、担当部局と共有いたします。</p>

旧

新

P23 課題5（3）

（3）SKIPシティの活用促進

映像関連産業の振興拠点としての機能を担うSKIPシティは、近年、商業施設のオープンや大型撮影スタジオであるNHK川口施設（仮称）の建設など、SKIPシティの活性化に向けた新たな動きが出てきています。こうしたことを契機に、今後、住環境と調和のとれた整備や交通ネットワークの改善に取り組むとともに、SKIPシティで開催されるイベントや周辺施設の利用促進により、更なる地域経済活性化を図る必要があります。

（3）SKIPシティの活用促進

映像関連産業の振興拠点としての機能を担うSKIPシティは、近年、商業施設のオープンや大型撮影スタジオであるNHK川口施設（仮称）の建設など、SKIPシティの活性化に向けた新たな動きが出てきています。こうしたことを契機に、今後、住環境と調和のとれた整備や交通ネットワークの改善に取り組むとともに、SKIPシティで開催されるイベントや周辺施設の利用促進により、更なる地域経済活性化を図る必要があります。



議題（１）産業振興指針の改定について

旧

P27 第5章 重点プロジェクト 方針1

②産業支援機関等と連携した創業支援の強化

創業を志す人が本市で創業し、事業が発展することを目指して、商工会議所や金融機関、国及び県などと連携し、創業者の成長のステージごとに必要な支援策に取り組みます。

P29 方針4

⑪賑わいと魅力ある商業の振興

地域コミュニティの中心である商店街の更なる活性化のため、にぎわい創出や地域交流促進を図る事業を支援するとともに、商店街の魅力の向上を支援します。

⑫商店街・個店の魅力・集客力向上支援

多様化する消費者ニーズや商業環境の変化に対応するため、空き店舗の活用や個店の特性を活かした個性的で魅力ある商店街づくり、集客力向上のための各種取り組みを支援します。

P28 方針3

⑧都市農業・緑化産業への持続的な支援

効果的で効率的な経営環境づくりの支援や農業の新たな担い手の確保・育成に取り組むとともに、農業の6次産業化等を引き続き推進し、農業経営の一層の安定を図ります。

⑨特産農産物のPR

本市農業のPRを充実するとともに、特産農産物の高付加価値化（ブランド化）に取り組めます。

⑩農地利用の最適化の推進・企業に対する誘致活動の実施

農業委員会と連携して新規参入の促進や、農業参入に前向きな企業への積極的な誘致活動を推進し、後継者不足などによって管理が困難となった農地など、遊休農地の解消に取り組めます。

新

②産業支援機関等と連携した創業支援の強化

創業を志す人が**市内で創業し**、その事業が発展することを目指して、川口商工会議所や金融機関、国及び県などと連携し、**セミナーや個別相談などを実施するとともに起業家同士のネットワークづくりを促進し**、創業者の成長のステージごとに必要な支援策に取り組みます。

⑪賑わいと魅力ある商業の振興

地域住民のインフラとして、街の安全・安心を守る機能を果たすなど、地域コミュニティの**中核的役割を担う**商店街の更なる活性化のため、にぎわい創出や地域交流を図る事業を**促進し**、商店街の魅力の向上を支援します。

⑫商店街・個店の魅力・集客力向上支援

多様化する消費者ニーズや商業環境の変化に対応するため、空き店舗の活用や個店の特性を活かした個性的で魅力ある商店街づくり、**集客力や購買意欲向上のための各種取り組みを支援します**。また、**商業者による販路拡大や経営環境の向上をめざした取り組みを支援します**。

⑧都市農業・緑化産業への持続的な支援

都市農業を支える農地の機能（新鮮な農産物の供給、良好な景観の形成等）を将来にわたって維持するため、生産の基盤である農地を活用し、良好な生産環境の保全に取り組みます。また、川口緑化センターを拠点とし、本市の植木・花と造園の特産農業の振興を図るとともに、緑化産業への持続的な支援に取り組めます。

⑨特産農産物のPR

特産農産物を飲食店、小売店、流通事業者との意見交換会等を通じて地産地消を推進するとともに、市ホームページやSNSのほか、市出展イベントにおいて、幅広くPRし、消費拡大につながる支援に取り組めます。

⑩農地利用の最適化の推進・企業に対する誘致活動の実施

農業委員会と連携して、農業者ごとに分散している農地を面的に集約し、利用効率を向上させるとともに、これからの農業を担う多様な経営体の一つである企業等に対して積極的な誘致活動の実施に取り組めます。

旧

P30 方針5

方針5 地域産業資源の活用に取り組みます

⑬地域産業資源を活用した誘客事業の推進・支援

交流人口・定住人口を増加させ地域経済の活性化を図るため、本市のイメージ・知名度の向上に繋がる様々なイベントやグリーンセンター、SKIP シティなど豊富な地域産業資源を活用し、市及び多様な主体による誘客事業を推進します。

⑭SKIP シティを核とした映像関連産業の集積

NHK 川口施設（仮称）をはじめとする SKIP シティ周辺施設と連携し、映像関連産業の集積に繋がる取り組みを推進するとともに、地域経済活性化に取り組みます。

新

方針5 地域産業資源の活用に取り組みます

⑬地域産業資源を活用した誘客事業の推進・支援

交流人口・定住人口を増加させ地域経済の活性化を図るため、**たたら祭り**など本市のイメージ・知名度の向上に繋がる様々なイベントや、SKIP シティなどの地域産業資源を活用し、市及び多様な主体による誘客事業を推進します。

⑭SKIP シティを核とした映像関連産業の集積

NHK 川口施設（仮称）をはじめとする SKIP シティ周辺施設と連携し、映像関連産業を核とした**次世代産業の導入・集積**に繋がる取り組みを推進するとともに、地域経済活性化に**寄与する**取り組みを行います。



たたら祭り

旧

P33 附属資料目次

附属資料

1 川口市中小企業振興条例	34
2 川口市産業労働行政審議会（条例、委員名簿）	36
3 策定の取組	39
4 実態把握調査の概要	41

新

附属資料

1 川口市中小企業振興条例	34
2 川口市産業労働行政審議会（条例、委員名簿）	36
3 策定の取組	39
4 実態把握調査の概要	41

産業振興指針改定案に対する委員推薦団体意見及び事務局回答案について

	団体CD	団体名	ページ	該当箇所	意見	回答案
1	8	団体D	1	1 改定の背景と目的 (1)背景	4行目の「令和8年度」は「令和7年度」に修正すべき	現指針は計画期間を令和7年度までとして策定しましたが、令和8年度まで期間を1年延長しておりますので、現行案のとおり「令和8年度」とさせていただきます。
2	4	団体B	4	市内の労働力	最低賃金は令和6年から令和7年へ更新すべき	令和7年に修正します。令和8年公表分についても今後反映する予定です。
3	8	団体D	4	市内の労働力	1行目の「前頁の」は「3頁の」に修正すべき	現行案のとおり「前頁の」とさせていただきます。
4	8	団体D	4	市内の労働力	1行目の「川口市の人口推移」は「川口市の人口推計」に修正すべき	「川口市の人口推計」に修正させていただきます。
5	8	団体D	5	増加する市内在住外国人	1行目の「外国人数」は「外国人住民数」に修正すべき	「本市に居住する外国人数」を「本市の外国人住民数」に、表のタイトルに合わせ修正させていただきます。
6	1	団体A	14	2 これまでの産業振興の取り組みと推進体制 (1)市内中小企業の事業活動支援機関・団体	商工会議所の会員数の修正 「9,000を超える」→「9,600を超える」	「9,600を超える」に修正します。
7	4	団体B	14	2 これまでの産業振興の取り組みと推進体制	「埼玉県南部地域振興センター」が掲載されていることから「埼玉県川口高等技術専門校」と「埼玉県花と緑の振興センター」についても掲載すべき	お示しいただいた施設につきましても川口市において重要な連携先と認識しておりますが、すべての関連施設を掲載することが難しいため、これまでの代表的な掲載のみで進めさせていただきます。
8	4	団体B	24	目標	6行目の「企業等の売上や雇用者の所得を地区外から多く流入させるとともに」ではなく「魅力のあるまちをつくることにより、市外企業や市外消費者からの購買力を高め」と記述変更する	市内経済の好循環を図るためには、6ページに示した地域経済循環率を上げることが必要で、地域内でお金や資源が効率的に循環し、外部への流出を抑えるという観点から、「企業等の売上や雇用者の所得を地域外から多く流入させるとともに地域内の取引を活性化させることが必要」という表現にしています。このため、現行案のとおりとさせていただきます。
9	8	団体D	24	図	「個店」を「個人店」に修正すべき	産業振興指針策定においては、総合計画と整合を図っており、令和8年4月施行の第6次総合計画においても「個店」を使用しています。 「個人店」は、個人または家族を中心に経営される店舗として捉えられることが多い一方で、「個店」は、運営形態が個人経営か法人経営かに区別されず、1つの店舗として捉えられることが多い。 これらのことから、現行案のとおり「個店」を採用いたします。
10	8	団体D	26	方針4 商店街・個店の魅力向上を支援します	「個店」を「個人店」に修正すべき	同上
11	8	団体D	29	方針4 商店街・個店の魅力向上を支援します	「個店」を「個人店」に修正すべき	同上
12	8	団体D	29	②商店街・個店の魅力・集客力向上支援	「個店」を「個人店」に修正すべき	同上
13	5	団体C	31	1 各主体の役割と連携 (2)中小企業・小規模企業の役割	急激に燃料価格が上昇しても運賃がなかなか上がらない当業界の現状を考慮し、経済基盤安定のための緊急的な補助措置なども検討してほしい。	現在、ガソリン代につきましては、国において緊急的激変緩和措置が実施されております。今後も国・県の動向を注視してまいります。
14	5	団体C	全般		市がDX化を進めて行く中で、市内の運送業が市内経済循環により一層組み込まれるような政策を検討してほしい	DX化が、市内経済の好循環に寄与するよう、個別の事業については、今後、産業振興指針実施計画策定時に検討してまいります。

報告事項（１）川口市産業振興指針後期実施計画の進捗状況について

1 概要

川口市産業振興指針実施計画は、川口市産業振興指針で示した、9つの基本方針、22の重点プロジェクトに基づき、具体的な実施事業を明らかにしたものである。この実施計画は、前半の4年を前期、後半の4年を後期とし、計画期間を「2018年度～2025年度」までの8年間として策定したが、川口市総合計画の改定に合わせ、2026年度まで1年間期間延長している。2022年度に事業者アンケートや現市政の方向性を基に策定した後期4年間の実施事業について、年次ごとに評価を行うこととしている。

2 重点プロジェクトの実施状況

（１）2026年度の実施方針

実施事業について、評価・検証を行ったところ、2026年度の方針については、次のとおりである。

○実施事業数

方針	後期計画策定当初 (2022年度)	2025年度	2026年度
新規	3件	2件	—
拡充	5件	1件	3件
効率化	—	6件	5件
現状維持（継続）	66件	47件	45件
縮小	1件	3件	4件
休止	—	1件	3件
廃止済	—	15件	—
計※	75件	59件	57件

※合計は休止・廃止済を除く

(2) 拡充事業

2026年度より以下3件の事業を拡充する。

	事業名	事業内容	拡充内容
1	中小企業資金融資事業	市内の中小企業、中小企業組合及び市内において新たに事業を開始しようとする創業者に対し、経営の安定と発展のために必要な資金をあっせん融資することにより、中小企業者等の事業活動の活性化を促す。	申請件数の増加に伴い、利子補給の予算額を大幅に増額。中小企業組合転貸資金融資以外の融資の貸付利率を0.2%引き上げ、利子補給率を0.2%引き下げる。
2	創業支援事業	川口商工会議所、(公財)埼玉県産業振興公社と連携し、創業希望者に対して、窓口相談、創業講座、創業セミナー等による支援を実施する。	埼玉県産業振興公社と共催で開催している起業実務手引きセミナー等、創業に関するセミナーを年2回から4回に増やして開催予定。
3	農業改良普及事業	都市化の進展に伴う生産環境の変化や急速に発達した情報化時代に対応するため、農業生産及び経営技術の向上並びに意欲ある農業後継者の育成を推進し、都市農業経営の確立及び発展を図る。	新たに横浜で開催される国際園芸博覧会に出展する。

3 進捗管理における評価基準の指標の達成状況について

(1) 基本方針における評価基準（数値目標）の達成状況【資料1】

9つの基本方針における評価基準の指標（総合計画の指標と同様）を設定することで、実施事業が市内経済に与える影響について把握し、各施策の評価・検証に繋げるもの。

2026年度の達成目標に対し、2025年度は13の指標のうち、8項目で順調な進捗となっている。

(2) 各重点プロジェクトにおける評価基準（数値目標）の達成状況【資料2】

20の重点プロジェクトにそれぞれ評価基準となる指標を設定することで、実施事業が市内経済に与える影響について把握し、各プロジェクトの評価・検証に繋げるもの。

2026年度の達成目標に対し、2025年度は20の指標のうち、15項目で順調な進捗となっている。

基本方針における評価基準(数値目標)

達成状況凡例・・・100%以上★
80%以上◎
70%以上○
60%以上△

No.	指 標	総合計画策定時の基準値	2024年度		2025年度		2026年度 目標値	達成状況
		現状値(後期基本計画策定時の数値)						
1	第5次川口市総合計画における「地域経済基盤づくり」の施策の推進が図られていると感じる人の割合【市民意識調査】	23.8% (2015年度)	29.8%		27.3%		現状値を上回る	◎
		30.3% (2020年度)						
2	技能検定等受検手数料助成金交付件数【川口市】	(後期実施計画より掲載)	60件		66件		100件	△
		42件 (2019年度)						
3	市内総生産額 【埼玉県市町村民経済計算】	1,337,663百万円 (2012年度)	※1 1,527,590百万円 (2022年度)		※1 1,604,343百万円 (2023年度)		県内市町村における 伸び率を上回る	★
		1,446,635百万円 (2017年度)	市内伸び率	3.5%	市内伸び率	5.0%		
			県内伸び率	2.4%	県内伸び率	3.9%		
4	「活力ある工業等の振興」の施策の推進が図られていると感じる人の割合【市民意識調査】	31.4% (2015年度)	35.4%		31.9%		現状値を上回る	○
		40.5% (2020年度)						
5	従業者数(製造業) 【工業統計調査 ・経済センサス活動調査】	22,242人 (2013年度)	※2 22,374人 (2024年度)		※2 22,374人 (2024年度)		全国における 伸び率を上回る	★
		22,866人 (2018年度)	市内伸び率	8.9%	市内伸び率	8.9%		
			全国伸び率	-3.3%	全国伸び率	-3.3%		
6	製造品出荷額 【工業統計調査 ・経済センサス活動調査】	439,338百万円 (2013年度)	※2 562,201百万円 (2024年度)		※2 562,201百万円 (2024年度)		全国における 伸び率を上回る	★
		495,006百万円 (2018年度)	市内伸び率	20.7%	市内伸び率	20.7%		
			全国伸び率	-6.4%	全国伸び率	-6.4%		
7	第5次川口市総合計画における「活力ある商業の振興」の施策の推進が図られていると感じる人の割合【市民意識調査】	59.1% (2015年度)	63.3%		68.9%		現状値を上回る	★
		63.9% (2020年度)						
8	従業者数(卸売業、小売業) 【経済センサス活動調査】	26,913人 (2014年度)	※3 29,511人 (2021年度)		※3 29,511人 (2021年度)		全国における 伸び率を上回る	
		30,842人 (2016年度)	市内伸び率	-4.3%	市内伸び率	-4.3%		
			全国伸び率	1.8%	全国伸び率	1.8%		
9	年間商品販売額 【経済センサス活動調査】	1,051,832百万円 (2014年度)	1,015,680百万円 (2021年度)		1,015,680百万円 (2021年度)		全国における 伸び率を上回る	
		1,122,968百万円 (2016年度)	市内伸び率	-9.6%	市内伸び率	-9.6%		
			全国伸び率	-4.1%	全国伸び率	-4.1%		
10	第5次川口市総合計画における「魅力ある農業の振興」の施策の推進が図られていると感じる人の割合【市民意識調査】	(後期実施計画より掲載)	44.6%		41.1%		現状値を上回る	◎
		49.9% (2020年度)						
11	市内総生産額(農業) 【埼玉県市町村民経済計算】	(後期実施計画より掲載)	696百万円 (2022年度)		735百万円 (2023年度)		県内市町村における 伸び率を上回る	
		1,516百万円 (2017年度)	市内伸び率	-11.7%	市内伸び率	5.6%		
			県内伸び率	-6.6%	県内伸び率	11.0%		
12	市民農園区画数 【川口市】	(後期実施計画より掲載)	※4 857区画 (R7.3.31現在)		※4 857区画 (R7.3.31現在)		951区画	◎
		741区画 (2019年度)						
13	第5次川口市総合計画における「地域資源の活用」の施策の推進が図られていると感じる人の割合【市民意識調査】	30.9% (2015年度)	30.0%		14.6%		現状値を上回る	
		35% (2020年度)						

※1 埼玉県市町村民経済計算は、2026年5月時点で2024年度以降の情報が出ていないため、最新の数値として2022年度、2023年度の数値を記載している。

※2 工業統計調査は2026年5月時点で2025年度の情報が出ていないため、最新の数値として同じ数値を記載している。

※3 経済センサス活動調査は5年に1度の調査のため、2024年度、2025年度は最新の数値として同じ数値を記載している。

※4 市民農園区画数は2026年5月時点で2025年度の情報が出ていないため、最新の数値として同じ数値を記載している。

各重点プロジェクトにおける評価基準(数値目標)

達成状況凡例・・・100%以上★
80%以上◎
70%以上○
60%以上△

No.	重点プロジェクト	指標	現状の数値 (2021年度)	2024年度	2025年度	2026年度 目標値	達成状況
1	市産品の活用促進	市産品公共工事 活用促進制度における アンケート集計結果 (市産品の使用率)	66.8%	61% (2023年度集計)	52.4%	70.0%	○
2	市産品フェア等による 市内産業の魅力発信	市産品フェア展示会 出展企業商談率	81.0%	76.0%	72.0%	90.0% (2026年度休止)	◎
3	幅広い業種の 企業誘致の推進	企業立地補助金 (固定・貸工場)の 新規申請者数	4件	6件	4件	3件/年を維持	★
4	産業支援機関と連携した 経営支援の強化	よろず支援拠点利用事業者 数 (延べ事業者数)	214名	157名	146名	前年を上回る人数	◎
5	事業承継に対する支援	チーム・かわびズによる 事業承継支援件数	13件	8件	3件	前年を上回る件数	
6	テーマ型 ネットワーク形成の促進	市内事業者交流会で 検討し、実現した事業数	2件	廃止			
7	市産品フェア等による 販路拡大支援の強化	受発注企業商談会 参加企業数	発注14社 受注25社	発注15社 受注39社	※川口産業振興公 社の実施事業のため 2025年度より統合に 伴い廃止		廃止
		市産品フェア展示会 出展企業売上高	5.31%向上 (市産品フェア2019年出展後 の売上高の増加率)	0.87%向上 (市産品フェア2022出展後 の売上高の増加率)	5.51%向上 (市産品フェア2023出 展後の売上高の増 加率)	3%向上 (2026年度休止)	★
8	市内企業との連携による 地域貢献活動の推進	地域貢献事業者 認定数	67事業者 (累計)	99事業者	106事業者	114事業者 (累計)	◎
9	創業支援の強化	起業人育成講座受講者数	23名	39名(合計) 基礎編24名 実践編15名	※川口産業振興公 社の実施事業のため 2025年度より統合に 伴い廃止、代替とし て経営支援課の創業 セミナー開催回数を1 →2回に増 創業実務手引きセミ ナー 32名 起業入門セミナー 29名 計61名		前年を上回る人数 ★
10	市街化調整区域の活用検討	「市街化調整区域における 流通業務等施設の建設に 関する基本方針」の 制度利用件数	0件	0件	1件 (累計)	2件 (累計)	
11	SKIPシティ活性化の推進	SKIPシティ未利用地の整備	未利用地の 活用基本計画 の策定準備	C2街区商業施設オー プン及びC2街区フロ ムナード敷設完了	C1街区フロムナード敷 設工事に係る実施設 計	必要施設 の整備完了	★
12	人材採用機会の充実	川口市企業ガイド掲載企業数	—	44社	38社	40社以上を掲載	◎
13	人材育成支援の強化	パワーアップセミナー 参加企業数	19社	25社	26社	前年を上回る企業数	★
14	女性活躍推進の支援	「女性の活躍・創業支援事業」 にて開催した起業講座のうち 講座終了後に交流会へ 継続的に参加する者の数	13人	47人	58人	前年を上回る人数	★
15	就労環境改善の支援	勤労福祉サービスセンター の会員数	10,620人	10,489人	10,391人	前年を上回る人数	◎
16	営農のための経営支援	明日の農業担い手育成塾 入塾者数	—	1人	1人	2人 (累計)	
17	特産品のPR・商品開発	川口市花の文化展来場者数	0人 (コロナ禍のため未開催)	1,902人	0人 (主催団体解散のため未開催)	廃止	
18	農・緑・住一体のまちづくり	市民農園区画数	795区画	857区画 (R7.3.31現在)	857区画 (R7.3.31現在)	951区画	◎
19	商店街の組織力強化の支援	商店街空き店舗 活用事業補助金交付件数	1件	3件	3件	16件 (累計)	
20	商店街の集客支援	商店街コミュニティ 活動事業補助金交付件数	13件	51件	38件	50件	○
21	地域産業資源を活用した 誘客事業の推進	地域資源活用事業補助金	4件	6件	5件	12件	
22	地域産業資源を活用した 事業への支援	SKIPシティ 国際Dシネマ映画祭 ノミネート作品視聴者数 (視聴回数)	8,465回	10,537回	来場者数10,193人 (スクリーン上映のみ で実施)	前年度ノミネート作品 視聴者数(視聴回数) を上回る数	◎

報告事項（２）工場立地法に基づく緑地面積等に関する準則を定める条例の制定について

1 条例制定の理由

工場立地法の対象となる特定工場では、法定の緑地面積率の基準によって新たな設備投資が困難であり、工場の市外移転など市内の経済や雇用への影響が懸念されることから、法の規定の範囲内で、緑地面積率等の基準を緩和する準則を定める条例を新たに制定するもの。

2 条例の内容

特定工場における緑地面積率等にかかる国の基準を、本市内の準工業地域、工業地域・工業専用地域について下表のとおり緩和。

区域 \ 区分	緑地 (樹木・芝)	環境施設 (緑地・広場等)	重複緑地 (屋上緑化等)
国準則（全区域）	20%以上	25%以上	25%まで 算入可



区域 \ 区分	緑地 (樹木・芝)	環境施設 (緑地・広場等)	重複緑地 (屋上緑化等)	
市準則	準工業地域	15%以上	20%以上	50%まで 算入可
	工業地域・ 工業専用地域	10%以上	15%以上	

3 施行期日

令和8年7月1日（令和8年6月議会で条例案提出予定）

4 パブリックコメントの実施

令和8年1月9日から2月9日までの期間、パブリックコメントを実施したが、意見はなかった。

報告事項（3） 川口市地域貢献事業者認定事業について

○事業の内容について

1 目的

地域社会への貢献活動を行う事業者等を地域貢献事業者として認定をすることにより、事業者等の社会的信頼の向上を促進し、市内産業の活性化を図ることを目的とする。

2 認定の対象となる事業者

地域・社会的課題の解決に向けた取り組みを実施しており、次のいずれかに該当する市内事業者

- (1) 中小企業者（個人事業主も含む）、農業者
- (2) 中小企業等協同組合、農業協同組合
- (3) 商店街（任意商店街も含む）
- (4) その他市長が認めた者

3 認定期間

3年（3年ごとに更新）

4 支援策等

- (1) PR支援
- (2) 地域貢献事業者資金融資制度
- (3) 住工共生コミュニティ活動事業補助金
- (4) 商店街コミュニティ活動事業補助金
- (5) 展示会等出展事業助成金
- (6) 市が発注する公共工事のうち、川口市総合評価方式を採用する公共工事において加点される項目を設定
- (7) 地域貢献推進補助金

○スケジュールについて

- ・ 5月1日～5月27日 事業者の募集
- ・ 6月～7月 審査（書類審査・経営診断・応募事業者へのヒアリング）
- ・ 10月下旬 第2回産業労働行政審議会において選考
- ・ 11月17日 認定式

報告事項（４）キャッシュレス決済によるポイント還元事業について

- 1 目的 国からの物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を受け、物価高騰等に直面する住民や事業者等を支援するために、キャッシュレス決済によるポイント還元事業を実施するもの
- 2 事業の仕組み キャンペーン期間中に、市内対象店舗で PayPay による支払いをすると、後日ポイントが還元され、1 ポイント 1 円相当として買い物に利用できるもの。
- 3 事業内容
- | | |
|-----------|--------------------------------------|
| (1) 受託事業者 | PayPay 株式会社 |
| (2) 還元総額 | 8 億円相当のポイント
(1 ポイント = 1 円相当で利用可能) |
| (3) 還元率 | 決済額の 25% |
| (4) 付与上限 | 2,000 ポイント/回
10,000 ポイント/期間 |
| (5) 実施期間 | 令和 8 年 6 月 1 日～6 月 30 日予定 |
| (6) 対象店舗 | 約 9,400 店舗 (大型店含む全加盟店) |



川口市

開催期間 2026年

6月1日 ▶ 6月30日

お買物は川口で!
最大25%戻ってくるキャンペーン

対象店舗でPayPayでお支払いすると※1

PayPayポイント



25%

戻ってくる



川口市経済部産業振興課
公式キャラ「まご兵衛」

付与上限

2,000ポイント/回、10,000ポイント/期間

対象支払い方法



対象外



●本キャンペーン・掲載内容は予告なく変更・中止となる場合があります。

※1 クレジットカード、PayPay 商品券は対象外。PayPay カードでのお支払いは「PayPayクレジット」以外は対象外です。
※2 PayPay デビットはPayPayが提供している支払いサービスです。*付与されるPayPayポイントはPayPay / PayPay カード公式ストアでの利用可能。出金・譲渡不可。*複数のキャンペーンが適用される場合、付与額が高いものが適用され、重複適用されない場合があります。重複適用された場合でも、付与率は最大66.5%となります。*一部店舗のキャンペーン適用については、事前に購買情報の取得・利用に関し同意いただく必要があります。*詳細はPayPay HPをご確認ください。

PayPayアプリ
のダウンロードは
こちら



報告事項（４）キャッシュレス決済によるポイント還元事業について

登録方法



まずは
PayPayアプリを
ダウンロード!

簡単1分

1



登録方法を選択します

2



【はじめる】をタップして電話番号の認証を行います

3



Appleやgoogleのアカウントで認証またはパスワードを設定します

4



登録完了です

登録ができたなら「セブン銀行、ローソン銀行ATM」でPayPay残高へチャージをしよう!



セブン銀行、ローソン銀行のATMから現金チャージ

1



ATMで「スマートフォンでの取引」 「チャージ」 「QRチャージ」を選択

2



PayPayアプリホームの「+」をタップ

3



「ATMチャージ」を選択

4



ATMに表示されたQRコードを読み取る

5



アプリに表示された番号をATMに入力

6



ATMにチャージする金額分を入金します

7



入金額を確かめて「確認」を選択

8



チャージが完了しました

*チャージ後の残高はアプリの残高画面で確認ができます。
 *ローソン銀行ATMをご利用の場合はおつりが出ません。
 *ATMチャージは株式会社セブン銀行の登録商標です。*画像は全てイメージです。

PayPay使い方相談会

既にスマートフォンをお持ちのかたで、PayPayの使い方やアプリの導入を支援してほしいかた向けに相談会を開催します。相談会は原則予約不要です。ご不明点については産業振興課（048-259-9018）へお問い合わせください。市内ソフトバンクショップでも個別でご相談いただくことも可能です。（各ショップへの事前予約推奨）

日程	時間	施設名	住所	会場名
6月1日（月）	10:00～16:00	中央ふれあい館	川口市本町4-5-26	講座室2号
6月2日（火）	10:00～16:00	東川口駅前行政センター	川口市戸塚2-1-1	会議室1
6月3日（水）	10:00～16:00	並木公民館	川口市並木2-8-2	講座室2号
6月4日（木）	10:00～16:00	鳩ヶ谷庁舎	川口市三ツ和1-14-3	304会議室
6月5日（金）	10:00～16:00	芝市民ホール	川口市芝6247	中会議室

キャンペーン問い合わせ先

PayPayカスタマーサポート 0120-990-634